

平成 23 年度 事業報告書

公益財団法人千葉県文化振興財団

平成 23 年度 事業報告

当財団は、平成 23 年度から千葉県文化会館及び千葉県東総文化会館の指定管理者として第 2 期目の指定を受けました。

千葉県では「ちば文化振興計画」の策定、国では「劇場法（仮称）」の制定を進めるなど、文化芸術を取り巻く環境が大きく変化していく中、当財団では県民の多様な文化芸術のニーズに応えるため、平成 22 年 3 月に策定した「文化振興ビジョン」に基づいた事業を実施し、当財団のミッションである県民文化の振興を果たすとともに、先の東日本大震災に対する被災者支援や地域復興にも取り組みました。

運営面では、震災による貸館事業への影響や、長引く経済不況と厳しい財政状況の中、収支の健全化や財団の中長期的な経営改革に取り組みました。公益法人制度改革対応では、公益認定に向けた作業を進め、平成 24 年 3 月 22 日に千葉県知事から認定を受け、4 月 1 日から公益財団法人に移行することができました。

また平成 23 年度は、千葉県東総文化会館が開館 20 年を迎える年にあたることから、記念公演などの実施を通じて、多くの県民の方々に財団の活動に対する一層の理解を深めていただくことに努めました。

1. 文化振興事業

誰もが平等に文化芸術を享受し、文化活動に参加し、文化的な創造を行うことができる「文化権」を尊重し、県民がさまざまなスタイルで文化芸術に係わることで、さらなる千葉県文化の振興を目指して、多様な文化事業に取り組みました。

事業の企画・実施にあたっては、専門家の指導を受けながら、新しいアイデアへの取り組みや、協力団体とのネットワークを活かして、多彩で円滑な事業の推進に努めました。

特に、震災後の「がんばろう！千葉」キャンペーンの中、当財団では文化芸術の持つ力で千葉の復旧・復興に貢献するため、「がんばろう千葉応援隊」の隊員として、被災者の方々や県民に文化芸術を通じて心のやすらぎや明日への力を感じていただく事業を実施しました。公演時などに行った募金活動では 1,117,943 円が寄せられ、千葉県・旭市・日本赤十字社等を通じて、寄付させていただきました。

(1) 千葉県少年少女オーケストラ育成事業

平成 8 年 6 月に結成された当オーケストラは、ユースオーケストラとしては世界トップレベルの演奏技術の評価をいただいております、国内外で活躍する著名な一流指揮者、国内主要プロオーケストラの首席奏者などによる定期的な指導を受け、演奏技術のさらなる向上を目指しました。

県内各地で演奏会を開催し、県民にオーケストラ活動への理解を深めていただいたほか、バックミュージックを担当した NHK の特集番組が、1 月 2 日、9 日、10 日及び 3 月 20 日に放映され、全国に向けてオーケストラ活動を発信しました。

2 月 19 日には、平成 24 年 4 月入団となる団員選考会を行い、新たに 37 名を選考しました。

そのほか、オーケストラ活動を物心両面でサポートしていく「千葉県少年少女オーケストラを支える会」をはじめとする支援組織の強化にも努めました。

*支える会会員状況：一般会員 448 件、維持会員 123 件、賛助会員 21 件

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

公演名	開催日 会場	概要
千葉県少年少女オーケストラ 第 15 回定期演奏会 【財団設立 25 周年記念事業】 【結成 15 周年記念公演】	23 年 4 月 2 日 (土) 千葉県文化会館	指揮に佐渡裕氏、合唱に東京オペラシンガーズ、さらに日本を代表するソリストを迎え、結成 15 周年記念公演として実施した演奏会。
千葉県少年少女オーケストラと アキラさんの大発見コンサート 2011 千葉公演	23 年 8 月 27 日 (土) 千葉県文化会館	幅広い年齢層に人気のある宮川彬良氏との共演による毎年恒例の演奏会をプログラムの内容を一新して実施。
千葉県少年少女オーケストラと アキラさんの大発見コンサート 2011 東金公演	23 年 8 月 28 日 (日) 東金文化会館	地域演奏会として、宮川彬良氏との共演による山武地域で行った演奏会。
千葉県少年少女オーケストラ 「NHK 番組バックミュージック収録」	23 年 9 月 3 日 (土) NHK 放送センター (東京都渋谷区)	NHK 特集番組のために作曲された楽曲 4 曲を、山田和樹氏の指揮、クラシックギター村治佳織氏との共演により収録。

公 演 名	開 催 日 場	概 要
千葉県少年少女オーケストラ あさひ少年少女合唱団 交流コンサート ～音楽で届ける明日への希望と元気～	23年10月30日(日) 千葉県文化会館	千葉県少年少女オーケストラと旭市のあさひ少年少女合唱団との共演によるコンサート。
施設まるごと！ 文化発見フェスタ in ちば (青島広志のクラシックの宝箱)	23年11月6日(日) 千葉県文化会館	大ホールでの「青島広志のクラシックの宝箱」に出演し、同氏の指揮、八千代少年少女合唱団との共演による演奏会。
千葉県少年少女オーケストラ 第16回定期演奏会	24年3月18日(日) 千葉県文化会館	読売日本交響楽団正指揮者の下野竜也氏、ピアノに河村尚子氏を迎えて実施した1年間の活動の集大成としての演奏会。
千葉県少年少女オーケストラ 東総公演	24年3月20日(火・祝) 千葉県東総文化会館	指揮者に下野竜也氏、ピアノに河村尚子氏を迎えて実施した東総地域での演奏会。

(2) 文化芸術育成事業

幅広い文化芸術分野の若い才能を発掘し、将来大きなステージで活躍するための飛躍となる事業や、子どもの頃から文化芸術に触れ親しみ、将来の文化の担い手となる人材を育成する事業を実施し、千葉県の文化レベルの向上に努めました。

11月6日には、多くの文化施設・文化関係者の協力を得て、「音楽からくらしまで！文化の力・千葉の元気！」をテーマに、千葉県文化会館の全エリアを活用した「施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば」を開催しました。

公 演 名	開 催 日 場	概 要
県民の日記念 第25回若い芽のαコンサート	23年6月26日(日) 千葉県文化会館	近年、国内外の著名なコンクールで優秀な成績をおさめている若手演奏家と、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉との共演による演奏会。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
子どもの舞台芸術体験ひろば in ちば	23年8月25日(木) 千葉県文化会館	NPO法人との協力のもと、子どもたちが本物の舞台芸術の体験を通じて、文化芸術に親しむプログラム。
實川風&實川飛鳥 ピアノジョイントリサイタル 【開館20周年記念事業】	23年8月28日(日) 千葉県東総文化会館	旭市在住で東京藝術大学在学中の兄妹によるピアノジョイントリサイタル。
幼児芸術体験教室	23年10月20日(木) にとな幼稚園 (千葉市中央区) 24年3月1日(木) いそべ幼稚園 (千葉市美浜区)	幼少期から舞台芸術に親しみながら接することができる声楽コンサート。
ちば音楽コンクール ガラコンサート	23年10月29日(土) 千葉県文化会館	20回目を迎える「ちば音楽コンクール」の歴代優勝者によるガラコンサート。
幼児芸術鑑賞教室 音の中のどうぶつたち みんなで描く音楽会	23年11月2日(水) 千葉県東総文化会館	小編成の室内楽によるクラシック音楽演奏会と、楽器紹介や手作り楽器の演奏など、幼児が親しみやすく芸術を体験できる演奏会。
施設まるごと！ 文化発見フェスタ in ちば	23年11月6日(日) 千葉県文化会館	千葉県文化会館をより身近に楽しんでもいただくため、舞台芸術を中心にさまざまな文化芸術に触れ、親しむことができる全館をあげた文化フェスタ。
成田国際空港ロビーコンサート 「Oasis Music Week」	23年11月24日(木) 成田国際空港	成田国際空港株式会社と連携し、千葉県にゆかりのあるアーティストによる空港出発ロビーでのコンサート。
ちばなし ～ちばの昔話・かげ絵～	23年11月26日(土) 千葉県東総文化会館	東総地域を中心に活動しているお話ボランティアによる影絵や大型絵本、手遊びを交えたお話会。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
クローバーコンサート	24年3月14日(水) 千葉市和陽園 (千葉市若葉区)	千葉県にゆかりのあるアーティストが、県内の福祉施設に出向いて実施した邦楽コンサート。

(3) 伝統文化振興事業

日本古来の伝統芸能に対する興味や関心のきっかけづくりなど、伝統芸能の保存と発展を目的に、次代に継承できる事業を実施しました。「千葉県こども歌舞伎アカデミー」では、子どもたちがプロの指導者から歌舞伎の稽古を受け、ゆかたざらい会として稽古の成果を広く県民に発表しました。

こうした伝統芸能のみでなく、千葉県の伝統的な食文化をテーマに取り上げたセミナーも実施しました。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
千葉県こども歌舞伎アカデミー ゆかたざらい会	23年6月～24年3月 千葉県文化会館 24年3月24日(土) 千葉県文化会館	小中学生を対象にしたプロの歌舞伎指導者による年間を通じた稽古。3月には稽古の集大成として「ゆかたざらい会」を開催。
伝統文化・芸能広場	23年7月～24年3月 千葉県東総文化会館	地域の郷土芸能や古典芸能に関する資料や写真をロビーに展示して紹介する県民交流の場。
第10回輝け郷土芸能 ～和太鼓と民謡～ 【開館20周年記念事業】	23年12月4日(日) 千葉県東総文化会館	東総地域で活躍する団体を中心に、舞台演出など各団体の個性を活かした和太鼓・創作太鼓の演奏と民謡民舞の発表。
文化向上プログラム 伝統文化体験講座 ～和楽器体験教室～	23年12月4日(日) 千葉県東総文化会館	和楽器に身近に親しめる和太鼓団体による体験型ワークショップ。また、ギャラリーで和太鼓、三味線、尺八、篠笛などの和楽器を展示。

公演名	開催日 会場	概要
魅力発見！伝統文化のあれこれ 房総の伝統的な食文化について	24年3月4日(日) 千葉県文化会館	千葉県の伝統的な食文化である太巻祭り寿司をテーマに、千葉伝統郷土料理研究会主宰の龍崎英子氏を講師に迎えたセミナー。

(4) 県民参加事業

幅広い層の県民が多彩な文化芸術のジャンルに参加できる事業を実施し、千葉県文化の活性化を図りました。

約800名の県民が登録している「県民合唱団」では、年間25回ほどの練習を重ね、千葉地域の「ドイツ・レクイエム」、東総地域の「東総オペラカルメン」の各演奏会で成果を発表したほか、千葉県主催の「文化芸術フォーラム」をはじめとする各種イベントに参加し、合唱団のレベル向上につながりました。

公演名	開催日 会場	概要
千葉県歌曲アカデミー	23年4月～6月 千葉県文化会館	一流の音楽家等を迎えて、日本歌曲、世界の歌曲を学びたい県民に対する講座と修了コンサート。
みんなで弾こうホールのピアノ	23年5月～24年3月 千葉県東総文化会館	大ホールに備えられた世界の名器である2台のピアノを弾くことができる演奏体験。
バックステージツアー ～ホール探検～	23年8月20日(土) 千葉県東総文化会館	普段なかなか見る機会のない舞台の裏側を紹介し、参加者が実際に操作体験できる探検ツアー。
けんぶん探検ツアー	23年8月25日(木) 千葉県文化会館	クラシックの舞台設営について、舞台技術の専門知識を持った職員の案内による施設見学と、リハーサルの鑑賞。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
地域活性カルチャープラン オペラ鑑賞ツアー ～オペラの魅力発見～	23年10月23日(日) 新国立劇場 舞台美術センター (銚子市)	オペラをより身近にわかりやすく楽しめる新国立劇場舞台美術センターでの舞台衣裳見学やDVD鑑賞会。
文化向上プログラム 音楽体験講座 ～オペラワークショップ～	23年10月29日(土) 千葉県東総文化会館	参加型グループ学習を通して体験しながら学ぶプロの芸術家による本格的なオペラワークショップ。
文化向上プログラム 芸術体験講座 ～土屋金司版画教室～	23年10月～12月 (5回) 千葉県東総文化会館	大ホール緞帳の原画作者である土屋金司氏を講師に迎えた版画教室と作品のギャラリー展示。
美術鑑賞教室	23年11月6日(日) 千葉県文化会館	大ホールギャラリーの故篠崎輝夫氏の特別展に合わせ、千葉県立美術館学芸課長による作品紹介など、美術に親しむ鑑賞教室。
TOSO ダンスフェスティバル	23年11月6日(日) 千葉県東総文化会館	東総地域のさまざまなジャンルのダンス団体による個性と魅力溢れる華やかなフェスティバル。
地域復興支援公演 東総オペラ「カルメン」 ～愛と情熱の世界～ 【開館20周年記念事業】 新人発掘事業 ～未来へ羽ばたくアーティスト～	24年1月29日(日) 千葉県東総文化会館 オーディション 23年8月17日(水) 千葉県東総文化会館	開館20周年記念事業として、プロの指揮者、演出家を起用したクオリティーの高い総合芸術であるオペラを地域住民、企業、商店街などの協力を得ながら実施。また、当公演に出演できる機会となる新人演奏家の発掘・育成のオーディションを実施。
第18回県民合唱団定期演奏会 「ドイツ・レクイエム」 新人演奏家発掘ちばオーディション	24年2月26日(日) 千葉県文化会館 オーディション 23年10月3日(月) 千葉県文化会館	ニューフィル千葉、千葉県合唱連盟と連携を図り、県内最大規模の演奏会を実施。また、当公演に出演できる機会となる新人演奏家の発掘・育成のオーディションを実施。

公演名	開催日場	概要
地域活性カルチャープラン 地域復興支援イベント ・東総うまいもんまつり ・旭農ファーマーズ	23年12月4日(日) 24年3月20日(火・祝) 千葉県東総文化会館	地元の重要な産業である農業、花卉産業などの活性化につなげるため、地域住民や学校との協働により実施した地域活性化事業。

(5) 鑑賞公演事業

県民のさまざまな鑑賞ニーズに応えられるよう、誰もが気軽に鑑賞できる多彩なジャンルの文化芸術公演を提供しました。千葉県文化会館では、芸術性の高いクラシックリサイタル3公演をワンランク上のおもてなしで提供する「プレミアム・クラシック・シリーズ」と題したシリーズ公演を開催しました。

文化会館だけではなく、介護施設や東日本大震災で被災した学校に出向いたアウトリーチ公演も実施し、幅広い県民が文化芸術にアクセスしやすい環境づくりを進めるとともに、文化芸術の持つ力で被災地支援を行いました。

公演名	開催日場	概要
劇団小松玲子座公演「わが町」	23年5月7日(土) 千葉県文化会館	千葉市を中心に積極的に活躍している劇団の演劇公演。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol.10 森麻季ソプラノ・リサイタル	23年5月29日(日) 千葉県文化会館	日本を代表する国際的なオペラ歌手として注目を集めている森麻季のリサイタル。
エレガント・クラシック・シリーズ 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト ～女神たちの饗宴～ 【開館20周年記念事業】	23年6月5日(日) 千葉県東総文化会館	一流ヴァイオリニストによるクラシックの新しい魅力溢れる芸術性の高いコンサート。

公 演 名	開 催 日 会 場	概 要
地域復興支援イベント 東総ふれあいコンサート	23年9月15日(木) すこやかリハビリセンター (旭市) 10月29日(土) 旭市立飯岡中学校 11月19日(土) 旭市立飯岡小学校	普段、会館に足を運ぶことのできない方々のいる介護施設や、東日本大震災で被災した学校に、地域で活躍する二胡奏者や声楽家が出向くアウトリーチスタイルの公演。
邦楽コンサート 「高橋 孝コンサート～自由空間～」	23年9月17日(土) 千葉県文化会館	数々の民謡コンクールを制した千葉県出身の高橋孝による三味線コンサート。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol.11 シン・ヒョンス ヴァイオリン・リサイタル	23年10月2日(日) 千葉県文化会館	2008年ロンティボー国際音楽コンクールを制した韓国出身の新進気鋭のヴァイオリニストの県内初のリサイタル。
シャンソンおもしろサロン コンサート	23年10月22日(土) 千葉県文化会館	国内外で活躍する一流のミュージシャンを迎えて実施したコンサート。
斉藤和義ライブツアー2011	23年11月13日(日) 千葉県文化会館	地元のFM放送局「bayfm」と連携し、若者から子育て世代をターゲットにしたコンサート。
杉良太郎&伍代夏子 スペシャルジョイントコンサート	23年11月26日(土) 千葉県文化会館	地元のテレビ局「チバテレビ」と連携し、多くの時代劇で主役を務め、ヒットソングを多く持つ杉良太郎と、日本演歌界を代表する女性歌手伍代夏子とのコンサート。
JA千葉みらい 長山洋子ショー	23年11月30日(水) 千葉県文化会館	JA千葉みらいからの受託による実力・人気の高い歌手長山洋子を招聘したコンサート。
親子 de オペラ鑑賞デビュー 「カルメン」～赤いバラ伝説～	24年1月22日(日) 千葉県文化会館	年齢制限を設けず、子どもが理解しやすい演出とした親子で楽しめるオペラ公演。

公 演 名	開 催 日 場	概 要
公開番組 NHK 「のど自慢」 【開館 45 周年記念事業】	24 年 2 月 5 日（日） 千葉県文化会館	NHK 千葉放送局と連携し、幅広い年齢層から人気の高い公開番組の実施。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 12 上原彩子ピアノ・リサイタル	24 年 2 月 12 日（日） 千葉県文化会館	2002 年チャイコフスキー国際音楽コンクールで優勝し、国際舞台で活躍するピアニストのリサイタル。
文化セミナー ～演劇と私～ 講師：菅生隆之（俳優・声優）	24 年 2 月 25 日（土） 千葉県東総文化会館	地元旭市出身で俳優や声優として活躍している方を講師として迎えた文化講演会。

(6) 文化芸術支援事業

県民が主体となった文化活動が一層活発なものとなるよう、文化団体の幅広い文化事業に対して、さまざまな側面から支援しました。

文化団体の企画力向上と千葉県文化の活性化を図るため、文化団体が普段の活動では実現できない公演を、運営面や広報面など財団のノウハウを提供して実施する「千葉県舞台芸術企画募集事業」のほか、千葉県芸術文化団体協議会に対する助成、「千葉県吹奏楽コンクール」及び「千葉県美術展覧会」の上位入賞者に対する表彰、「千葉県合唱祭」や「文楽千葉公演」など県内各地での文化団体活動 36 事業に後援を行いました。

さらに、社会貢献活動として企業や教育機関と協力し、児童施設・社会福祉施設の入所者の方々や県内の小中学生が、本物の文化芸術に触れることができる舞台芸術鑑賞支援プログラムを企画し、延べ 686 名の方に文化芸術公演を鑑賞していただきました。

公 演 名	開 催 日 場	概 要
千葉県舞台芸術企画募集 採択事業 「BIG×2 BAND CONCERT 2011」	23 年 11 月 20 日（日） 千葉県東総文化会館	地元旭市のマリーンズビッグバンドとプロ奏者角田健一ビッグバンドによるジャズコンサート。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
千葉県舞台芸術企画募集 採択事業 「落語国際大会 in 千葉」	23年12月11日（日） 千葉県文化会館	日本の古典芸能である「落語」を千葉県から世界に発信するために、国籍を問わず出演者を募って開催した大会。
千葉県舞台芸術企画募集 採択事業 「チャレンジド・ミュージカル公演Ⅶ」	24年2月18日（土） 千葉県文化会館	障がいのある子どもを中心に、県民が一緒になって創り上げた創作ミュージカル。
千葉県舞台芸術企画募集	募集期間 23年6月～9月 採択 23年11月25日（金）	県下全域から舞台芸術に関する企画を広く募集。（千葉4団体、東総2団体） 採択された3団体には、助成金を交付し、平成24年度の支援事業として実施。 採択団体 千葉：月ねこ座 文楽千葉公演実行委員会 東総：レイラを聴く会

(7) 合同主催公演

当財団がこれまでに構築してきた文化ネットワークを活用することにより、千葉県文化の振興に大きな成果を挙げることができる公演をさまざまな団体と連携を図りながら実施しました。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
グランドミュージカル 劇団四季 「クレイジー・フォー・ユー」	23年4月30日（土） 千葉県文化会館	日本を代表するミュージカル団体「劇団四季」と連携を図り、実施したミュージカル公演。
「かんぱろう旭の農水産物」 買って・食べて・参加して旭を応援！	23年5月28日（土） 千葉県東総文化会館	東日本大震災により被災した旭市の「農水産物復興キャンペーン」としてのイベント。

公 演 名	開 催 日 場 会 場	概 要
二期会サロンコンサート	23年7月3日(日) 10月9日(日) 千葉県文化会館	日本最大のプロ音楽家団体である二期会に所属しているアーティストによるアットホームな雰囲気のスロンコンサート。
オーケストラ・シリーズ 日本フィル夏休みコンサート 2011	23年7月17日(日) 千葉県文化会館	子どもたちが本物の芸術に触れる機会を充実させ、感性や想像力を育むために、子どもから大人まで楽しめるお話を取り入れたコンサート。
第78回 NHK 全国学校音楽コンクール 千葉県コンクール	23年8月8日(月) 9日(火) 10日(水) 千葉県文化会館	日本で最も歴史のある合唱コンクールの千葉県コンクール。
地域文化ネットワーク事業 文化まちづくりコンサート 夏川りみコンサートツアー	23年11月12日(土) 銚子市青少年文化会館	地域の市町や文化施設と連携し、協働で実施する文化事業。
オーケストラ・シリーズ ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉 第90回定期演奏会	23年11月23日(水・祝) 千葉県文化会館	県内唯一のプロオーケストラとして活動しているニューフィル千葉の定期演奏会。
第20回さわやか芸能発表会	23年12月6日(火) 千葉県文化会館	千葉県全域の知的障がい者の方が一堂に会し、日ごろの文化活動の成果を発表した公演。
第7回あさひ寄席	23年12月11日(日) 千葉県東総文化会館	シニア層に人気が高い落語、漫才、浪曲などの演芸を一堂に会した公演。
東日本大震災 チャリティーコンサート	23年12月25日(日) 千葉県東総文化会館	東総地域の復興を目指して実施したさまざまな文化団体等によるコンサート。

公 演 名	開 催 日 場	概 要
オーケストラ・シリーズ ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉特別演奏会 ニューイヤーコンサート 2012	24年1月15日(日) 千葉県文化会館	ニューフィル千葉による、ウィ ンナ・ワルツやポルカをプログ ラムに取り入れたニューイヤー にふさわしいコンサート。
賑わいコンサート 週末よしもと 東総お笑い祭り	24年2月4日(土) 千葉県東総文化会館	幅広い世代に人気がある、楽し いお笑いの公演。
子ども文化芸術体験劇場 しまじろう ふしぎなもりのものがたり	24年3月10日(土) 千葉県文化会館	幼児にとって初めての本格的な 舞台鑑賞となる、感動と笑いに満 ちたファンタジックな展開で、ダ ンス・歌・お話など盛りだくさん な内容の公演。
あさひ少年少女合唱団 第7回スプリングコンサート	24年3月25日(日) 千葉県東総文化会館	あさひ少年少女合唱団の年間を 通した活動の1年間の集大成と なるコンサート。
旭市民ミュージカル ワークショップ	23年10月～24年3月 旭市市民会館	一般公募による参加者が、県出 身の大川義行氏の指導により、 24年度に実施するミュージカル 公演に向けて、基礎から学びな がら実施するワークショップ。

(8) 共催公演

県民に対する文化振興をさらに推進するため、子どもからお年寄りまで
親しみ楽しめる多彩なジャンルの公演を共催公演として実施しました。

* 共催公演一覧表

公 演 名	開 催 日	会 場
第6回あさひ少年少女合唱団 スプリングコンサート (東日本大震災による延期公演)	23年5月1日(日) (当初3月27日を予定)	千葉県東総文化会館
水森かおりコンサート ～歌謡紀行～ (東日本大震災による延期公演)	23年5月21日(土) (当初3月18日を予定)	千葉県文化会館

公 演 名	開 催 日	会 場
ジョイント・コンサート 古典音楽協会室内合奏団 特別演奏会	23年6月12日(日)	千葉県東総文化会館
平原綾香コンサートツアー2011 ～LOVE STORY～	23年6月18日(土)	千葉県文化会館
さだまさしコンサートツアー2011 ～Sada City～	23年6月21日(火)	千葉県文化会館
スイートプリキュア♪	23年8月28日(日)	千葉県文化会館
ディズニー・オン・クラシック	23年10月23日(日)	千葉県文化会館
創作狂言「千葉わらい」	23年12月11日(日)	千葉市民会館
スターダスト・レビュー 30th Anniversary Tour	24年1月29日(日)	千葉県文化会館
加山雄三 51st ホールコンサートツアー	24年2月10日(金)	千葉県文化会館
チバテレビ開局40周年記念 豪華絢爛演歌まつり	24年3月3日(土)	千葉県文化会館

(9) 文化ボランティアの育成

県民が自ら各種文化事業の運営に参加し、文化事業やホールへの関心を深め、知識を得ることにより、文化振興に対する理解と文化芸術に携わる人々の拡大に努めました。

入場受付・来場者対応や舞台・衣裳制作協力として、「施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば」や「東総オペラ『カルメン』」など22事業で延べ184名に参加いただき、充実した活動を通じて文化ボランティアの育成を図ることができました。

3月24日には、ボランティア登録者と財団職員による意見交換会を行い、公演開催時における避難誘導をテーマにした研修を行いました。

(10) 文化情報の収集・発信

県内の文化公演情報の発信や公演チケットの購入など、平成22年8月にリニューアルしたホームページを活用し、誰もが文化に対してアクセスしやすいよう、県民に対する文化情報の提供の充実を図りました。

財団に関するホットな話題をピックアップした「財団 News」や自主事業をまとめたリーフレットを作成・発行するとともに、会員組織である「infoメンバーズ」の充実にも努め、財団の文化振興活動に対する理解を深めていただきました。2月からは、インターネットで予約したチケット購入者を対象に公演情報案内の配信を始めました。

さらにマスメディアと連携して、財団の文化活動の成果を発信するほか、多様な媒体を活用した広報活動を積極的に行うことにより、財団のアピールを強化しました。

*財団ホームページ年間アクセス数：2,018,127件

*infoメンバーズ会員状況：4,989名（平成24年3月31日現在）

[財団 News の発行]

号	発行日	部数	特集記事
vol. 12 4月号	4月26日	8,000部	千葉県少年少女オーケストラ 第15回定期演奏会
vol. 13 10月号	10月6日	8,000部	施設まるごと！ 文化発見フェスタ in ちば
vol. 14 1月号	1月11日	3,000部	2012年度 “プレミアム・クラシック・シリーズ”

[千葉日報「文化のかおり」執筆]

掲載日	掲載記事
4月10日	森麻季 ソプラノ・リサイタル
5月15日	高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト
6月27日	千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート
7月20日	實川風&實川飛鳥 ピアノジョイントコンサート
8月17日	邦楽コンサート 「高橋 孝コンサート～自由空間～」
9月16日	シン・ヒョンス ヴァイオリン・リサイタル
10月25日	施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば
11月30日	東総オペラ「カルメン」
12月31日	2012年度 プレミアム・クラシック・シリーズ
1月15日	上原彩子 ピアノ・リサイタル
2月28日	千葉県少年少女オーケストラ 第16回定期演奏会・東総公演
3月27日	親子 de オペラ鑑賞デビュー

(11) 幅広い団体との連携による文化振興

幅広い事業展開をするうえで、千葉大学や東京音楽大学と連携し、学生が積極的に文化振興に関わることができるプログラム提案を行い、若い人たちの感性を取り入れた事業を展開しました。

8月23日から28日にかけて、大学との連携による育成事業として、学生が文化振興活動に携わる機会を提供するために、千葉商科大学サービス創造学部からインターンシップの実習生3名を受け入れ、企画・広報・舞台業務等の実習体験をしていただきました。

2月24日には、当財団を含む県内11の文化振興団体による「ちば文化振興ネットワーク協議会」を発足させました。平成24年度以降、専門的なノウハウや経験に係る情報を共有することにより、共同広報や事業企画の連携などにより、千葉県の文化振興を一層推進してまいります。

2. 文化会館の運営

これまでに蓄積してきた施設等の維持管理の経験を活かし、利用者が安全に安心して利用できる会館運営に努めるとともに、指定管理者として期待される効率的な運営と優れた文化サービスの提供を行いました。

(1) 安全な会館運営

法令で義務付けられている防火管理者のほか、防火管理有資格者を配置するとともに、危機管理対策として、東日本大震災の経験や教訓を取り入れた年2回の防災総合訓練を実施し、利用者の安全確保に努めました。

設備・機材については、「施設維持管理年間作業計画」に基づいて、年間の定期点検を効率よく実施し、不具合等の早期発見に努めるとともに、安全性及び快適性を重視した機器の保全管理に努めました。

今年度は全国公立文化施設協会のアドバイザーで多くの文化施設づくりに関わっている専門家の目で、会館のアプローチから客席までの空間を直接診断していただいたので、その結果を今後の改善に役立てていきます。

舞台の安全な運営についても、新国立劇場技術部長にアドバイスいただき、震災対策も含めて徹底管理を再確認しました。

震災の影響による節電にも努め、年間を通じて電力使用量を千葉県文化会館では25.44%、千葉県東総文化会館では19.97%、前年度よりも削減を図りつつ、利用者が不便を感じないように安全と快適性を確保できる会館運営に取り組みました。

[防災総合訓練実施状況]

施設名	第1回	第2回
千葉県文化会館	7月8日(金)	2月14日(火)
千葉県東総文化会館	7月15日(金)	2月15日(水)

(2) 県民に愛され、親しまれる会館運営

震災の影響による利用状況の悪化が懸念されましたが、利用者の要望に応じた休館日の開館や保守点検の日程を効率的に組むとともに、利用誘致にも努めたことにより、利用料金収入の減収はあったものの、千葉県文化会館、千葉県東総文化会館それぞれ利用件数は、前年度を上回ることができました。

職員一同思いやりの心を持ってきめ細かいサービスの提供に努めるとともに、イベントアドバイザーを設置してさまざまな文化活動をワンストップでサポートできる体制を整えました。サービス介助士や救急法救急員の有資格者を多数配置することで、あらゆる方が快適に安全に過ごせる環境も提供できました。乳児を連れての方に対する授乳スペースの設置や、聴覚障がいの方には筆談ボードでコミュニケーションを図れる環境も整えました。

会館運営・文化芸術事業に対する意見交換の場として、利用団体を中心とした文化団体懇談会を開催したほか、地域との連携や地域貢献として、近隣の学校からの施設見学や職場体験の受入れ、並びに町内会災害訓練時の避難場所の提供など積極的かつ柔軟に対応しました。特に、県立中央図書館が震災の影響で閉館した期間には、図書の貸出のスペースを館内に設け、地域一体となったサービスの提供を図りました。東総地域では、震災で風評被害に遭った農水産物の復興キャンペーンを実施して安全性をアピールし、地域の復興に向けてバックアップしました。

ギャラリー運営では、来館者の憩いの場として、千葉県文化会館では専門家の監修による千葉県にゆかりのある芸術家の美術作品や千葉県芸術文化団体協議会加盟団体の作品を、千葉県東総文化会館では地域で活躍する芸術家や文化団体の文化芸術作品を展示しました。

[施設別利用状況]

施設名	大ホール	小ホール
千葉県文化会館	92.5%	64.6%
千葉県東総文化会館	68.1%	65.8%

[施設別利用料収入比較]

施設名	23年度収入額	22年度収入額
千葉県文化会館	77,809,265円	78,514,260円
千葉県東総文化会館	22,766,465円	25,298,365円
合計	100,575,730円	103,812,625円

[千葉県文化会館大ホールギャラリー]

No.	出展者	展示期間	展示品
1	おだか えつこ 小高悦子	4月19日～6月5日	水彩画
2	きはら ゆみこ 木原由美子	6月7日～7月24日	洋画(油彩)
3	かとう ひとみ 加藤ひとみ	7月26日～9月11日	油彩画
4	しばさき みちお 芝崎道生	9月13日～10月30日	油彩画
5	しのさき てるお 篠崎輝夫	11月1日～11月6日	油彩画
6	やまもと のぶこ 山本宣子	11月8日～12月18日	油彩画
7	さいき まさる 斎木勝	12月20日～2月5日	油彩画
8	かとうのとしなり 上遠野俊也	2月7日～3月18日	油彩画

[千葉県文化会館小ホールギャラリー]

No.	出展者	展示期間	展示品
1	千葉県写真連盟	3月15日～4月15日	写真
2	千葉県茶華道協会	1月17日～1月18日	生け花
3	千葉県写真連盟	3月20日～4月13日	水彩画

[千葉県東総文化会館ギャラリー]

No.	出 展 者	展 示 期 間	展 示 品
1	旭市役所企画課	3月19日 ～ 4月17日	写 真
2	<small>ななえ かい そうび かい</small> 七絵会・創美会 <small>うなかみ</small> 海上すみ絵クラブ	4月20日 ～ 5月22日	ちぎり絵 すみ絵
3	東総書道会	5月25日 ～ 6月26日	書 道
4	<small>すずわ</small> 鈴輪 押花会	6月29日 ～ 7月24日	押 花
5	ニューフォト東総	7月27日 ～ 8月28日	写 真
6	押花 七草の会	8月31日 ～ 9月25日	押 花
7	<small>えんどう</small> 遠藤 <small>いくお</small> 育男	9月28日 ～ 10月23日	竹工芸
8	旭市教育委員会	11月 3日 ～ 11月10日	旭市内中学生作品 絵画・レリーフ
9	<small>つづみ やたい ここうぼう</small> 鼓屋太鼓工房	11月16日 ～ 12月 4日	邦楽器
10	あさひフォトクラブ	12月7日 ～ 1月29日	写 真
11	芸術体験講座 <small>つち やきんじ</small> 土屋金司版画教室	2月 8日 ～ 2月29日	自主事業作品 版 画
12	旭市役所企画課	3月17日 ～ 4月22日	写 真

(3) 特色ある会館運営

千葉県文化会館では、音の響きの良いホールの特性を活かして、国内外の優れた文化公演や話題性のあるさまざまな公演を誘致して県民に提供しました。世界トップレベルのユースオーケストラとして評価をいただいている「千葉県少年少女オーケストラ」の活動拠点としても、定期的に練習会場を提供し、育成に努めました。文化芸術に携わる人、団体の交流や意見交換ができる場として、会館内に設置している文化サロンの提供も行いました。

県内文化施設の核である当館は、千葉県公立文化施設協議会の会長館としてリーダーシップを発揮し、県内文化会館等との連携を強化しています。国内外の最新文化関連情報を積極的に収集提供するとともに、専門家を招いて講演会なども開催しました。その他、印西市、いすみ市岬町のホール運営の委員を務めてアドバイスを رفتたり、袖ヶ浦市民会館から職員2名を研修生として受け入れ、会館運営に関する知識の提供と技術の指導を行うなど、長年にわたって培ったノウハウを活かして、文化振興の推進に貢献しました。

開館20周年を迎えた千葉県東総文化会館では、記念事業の実施を通じて会館の利用促進と知名度向上に努めたほか、県東部地域の文化振興拠点として文化団体、自治体や文化施設と連携して、さまざまな文化事業に取り組み、地域文化振興のボトムアップに貢献しました。

また、東日本大震災の被災地に立地している会館として、文化芸術の力による地域復興の取り組みを精力的に行い、被災した学校への訪問コンサートの実施や、県民参加型のオペラを通して、地域とホールの絆を深めるなど、地域密着型のホールが持つべき役割を果たすことができました。主催公演では隣接する仮設住宅に居住する被災者延べ42名を招待しました。

3. 財団運営

文化芸術の振興という公益性に加えて、効率性や収支バランスにも配慮した運営を行うため、サービスの向上につながる合理化やより効果的に文化芸術の振興を推進できる体制となるよう取り組みました。

(1) 中長期的な改革促進

県立文化会館第2期指定管理者の選定結果を受け、職員による4つのプロジェクトチームを設置し、23年度に新設した経営戦略室のリードのもと、

経営の安定と財団ミッション達成のため、中長期的な視点で新たな事業の開発や次期指定管理者獲得のための検討を進めました。

限られた人材の中で、最大の効果が発揮できるよう能力主義に基づいた人事給与体系見直しのための検討も進めました。

(2) 収支健全化に向けた取り組み

指定管理料収入の減少や長引く不況に伴う厳しい財政状況が見込まれたことから、収入増加に向けて、アンケートや事業評価制度を活かした企画の充実とチケット販売網の強化を図るとともに、会館運営においても施設利用促進のための広報や、利用者の要望に応じた休館日の開館や保守点検の日程を効率的に組むことにより、利用拡大の機会を図りました。

適正な予算執行、事務の効率化による経費の削減に引き続き努め、収支の健全化にも取り組みました。

(3) 公益財団法人への移行

これまで公益財団法人に移行するための準備を進めてきましたが、12月1日に千葉県公益認定等審議会に申請し、3月22日に千葉県知事から公益認定を受け、4月1日付けで公益財団法人千葉県文化振興財団への移行登記をすることができました。

(4) 人材の育成

指定管理者制度のもと、効果的な文化振興を推進していくため、事業企画・舞台運営・貸館運営・経営感覚とそれぞれに高い専門性を有する人材の育成に取り組み、公益性と効率性を併せ持った組織運営を進め、財団全体のレベルアップを図りました。

コンプライアンスのさらなる推進にも取り組み、9月に施行された「千葉県暴力団排除条例」を受け、文化会館の管理・貸出や契約事務手続での遵守事項等について、千葉県職員を講師に迎えた研修を実施しました。

役員と幹部職員で組織するコンプライアンス推進委員会を通じて、経理事務手続の再確認を行い、全職員への徹底も図りました。

[研修等の状況]

名 称 (主催者)	実施年月日 会 場	参加 人数	主 な 内 容
救急法救急員 (日本赤十字社)	23年6月29日(水) 日本赤十字社 千葉県支部	3名	災害時の心得、怪我人等に対する応急処置、AEDの取扱いなどの知識の習得と技能の向上。
パワーアップ研修 (千葉県)	23年7月～12月 千葉県職員能力 開発センター 他	9名	「戦略的広報」をはじめとする業務遂行上の専門的知識等の習得。
地域創造フェスティバル2011 (財団法人地域創造)	23年8月2日(火) ～4日(木) 横浜赤レンガ倉庫	3名	先進的な文化振興の取り組みを学び、文化・芸術による地域の活性化に関する知識の習得。
人権問題講演会 (千葉県)	23年8月4日(木) 千葉市文化センター	2名	人権問題に対する正しい認識と理解促進。
災害実体験研修 (財)千葉県文化振興財団)	23年9月5日(月) 千葉県西部 防災センター	23名	地震、煙、暴風雨の各発生装置を実際に体感し、会館運営における危機管理時の対応力の醸成。
総合技術研修会 (千葉県公立文化施設協議会)	23年9月28日(水) 千葉県文化会館	11名	「舞台における安全な作業」をメインとしたワークショップや「震災時の対応」をテーマに取り上げた研修会。
基本研修Ⅲ (千葉県公社等運営協議会)	23年9月29日(木) 30日(金) 千葉県職員能力 開発センター	2名	業務遂行において、管理者としての必要な判断力、企画形成能力等の向上。
メンタルヘルス研修 (千葉県公社等運営協議会)	23年10月5日(水) ホテルプラザ菜の花	3名	職場のメンタルヘルスをテーマに取り上げ、ストレスについての知識と対処法の習得。
ロジカルコミュニケーション研修 (千葉県公社等運営協議会)	23年10月17日(月) ホテルプラザ菜の花	1名	相互理解のため、ロジカルに掘むための傾聴力と質問力、自己の表現力の実践習得。
さいたま舞台技術 フォーラム2011 (公財)埼玉県芸術文化振興財団)	23年10月20日(木) 彩の国さいたま 芸術劇場	1名	実際の改修事例をもとに、設備更新やデジタル技術導入をテーマに取り上げた講座。
コンプライアンス (リスクマネジメント)研修 (千葉県公社等運営協議会)	23年11月8日(火) ホテルプラザ菜の花	2名	民間や自治体の事例をもとに、リスクマネジメントのポイントや具体的プロセス、リスク発生後のマスコミ対応法の習得。
文化資源活用シンポジウム	23年11月15日(火) 千葉県文化会館	10名	地域の文化資源を観光やまちづくり等に活用している先進事例による、文化と地域の活性化に関する知識の向上。

名 称 (主催者)	実施年月日 会 場	参加 人数	主 な 内 容
著作権セミナー (文化庁、千葉市)	23年11月18日(金) 千葉市ビジネス 支援センター	2名	日常的に取扱う著作権に関する理解と、著作権制度の知識や意識の向上。
自衛消防技術講習 (千葉市消防局)	23年11月29日(火) 千葉市消防総合 センター	2名	消防用設備の取扱、救出・救護訓練など、災害時の自衛消防に関する技術の習得。
フォロワーシップ研修 (千葉県公社等運営協議会)	23年12月9日(金) ホテルプラザ菜の花	3名	組織内で自律的な意識を持って行動し、組織力向上に向けてリーダーシップを発揮していくための能力の習得。
文化庁・芸術文化活動支援 員事業 (文化庁、(社)全国公立文化施設協会)	24年1月6日(金) 千葉県文化会館 24年1月10日(火) 千葉県東総文化会館	23名	草加叔也氏を迎えて、ユニバーサルデザインへの取り組みや施設の改修について、現地視察を踏まえた指導と助言。
経営改革研修 (財)千葉県文化振興財団)	24年1月16日(月) 千葉県文化会館	25名	東京都写真美術館から講師を迎えて、同館が実施した経営改革への各種取り組みの実践例を取り上げた研修会。
プレゼンテーション研修 (千葉県公社等運営協議会)	24年1月17日(火) ホテルプラザ菜の花	2名	存在感、論理性とストーリー性、伝達法など、演習を通じたプレゼンテーションに関する知識や技能の習得。
タイムマネジメント研修 (千葉県公社等運営協議会)	24年2月7日(火) ホテルプラザ菜の花	3名	仕事の質を向上させ、業務を効率的に進めていくために必要な考え方と手法の習得。
全国劇場・音楽堂等 アートマネジメント研修会 2012 (文化庁、(社)全国公立文化施設協会)	24年2月15日(水) ～17日(金) 国立オリンピック記念 青少年総合センター	7名	文化芸術の広報やマーケティング、資金調達や施設の経営評価など、文化芸術の今日的なテーマや知識の習得。
全国劇場・音楽堂等 技術職員研修会 (文化庁、(社)全国公立文化施設協会)	24年3月7日(水) ～9日(金) 南城市文化ホール	1名	劇場・音楽堂等の舞台技術を統括管理するために必要な、専門的な知識や技術の習得。
暴力団排除条例研修 (財)千葉県文化振興財団)	24年3月19日(月) 千葉県文化会館	17名	千葉県暴力団排除条例の施行を受けて、条例の概要、施設管理・契約締結業務の際に必要な知識の習得。

[理事会の開催状況]

開催年月日	議 題	議事結果
平成23年 4月15日 (第134回)	議案第1号 監事の再任について	承認可決
平成23年 5月27日 (第135回)	議案第1号 平成22年度事業報告について 議案第2号 平成22年度収支決算について 議案第3号 公益法人制度改革に伴う最初の評議員の選任方法について 議案第4号 最初の評議員選定委員会設置規則の制定について 議案第5号 最初の評議員選定委員会委員の選任について	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決
平成23年 6月29日 (第136回)	議案第1号 平成23年度事業計画の変更について 議案第2号 平成23年度収支予算の補正について 議案第3号 財団法人千葉県文化振興財団における最初の評議員候補者の推薦について	承認可決 承認可決 承認可決
平成23年 9月 1日 (第137回)	議案第1号 理事の選任について	承認可決
平成23年 10月26日 (第138回)	報告事項1 公益財団法人移行後の最初の評議員について 議案第1号 公益法人制度改革に伴う定款の変更について 議案第2号 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の制定について 議案第3号 公益財団法人移行後の最初の理事の選任について 議案第4号 公益財団法人移行後の最初の監事の選任について 議案第5号 公益財団法人移行後の最初の代表理事の選定について 議案第6号 財団法人千葉県文化振興財団の公益認定移行申請について	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決
平成23年 12月19日 (第139回)	議案第1号 理事の選任について 議案第2号 平成24年度事業計画について	承認可決 承認可決
平成24年 3月22日 (第140回)	報告事項1 公益認定移行申請に係る審議結果について 議案第1号 公益財団法人千葉県文化振興財団に係る諸規程の制定について 議案第2号 財団法人千葉県文化振興財団諸規程の改正について 議案第3号 財団法人千葉県文化振興財団職員の給与の特例に関する規程の一部を改正する規程の制定について 議案第4号 平成23年度収支予算の補正について 議案第5号 平成24年度事業計画について 議案第6号 平成24年度収支予算について	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決
平成24年 3月23日 (第141回)	議案第1号 公益財団法人千葉県文化振興財団の最初の理事の選任について 議案第2号 常勤役員の報酬月額について	承認可決 承認可決